

(参考情報)

事 項	りんご「あおり21」(春明21)に対するカルシウム剤の葉果面散布効果		
ね ら い	あおり21」(春明21)は貯蔵期間が長く、生理障害も多種発生する。中でも問題となるのが貯蔵中のやけ病やビターピットである。これら生理障害に対し、生育期間中のカルシウム剤の葉果面散布効果が明らかとなったので、情報として提供する。		
内 容	<p>1 ビターピット 現在、「つがる」、「王林」、「ジョナゴールド」等に指導している、スイカル300倍3～5回散布及びアグリメイト500倍5回散布で十分な抑制効果が期待できる。</p> <p>2 やけ病 スイカル300倍3回散布では抑制効果が見られないが、スイカル300倍5回散布及びアグリメイト500倍5回散布では、やけ病の発生と進行がやや減少する。</p> <p>3 その他 (1) ゴム病 スイカル300倍7回散布で著しく減少した(他の方法では未実施)。ゴム病はカルシウム剤散布で減少することは既に知られている。CA貯蔵した場合の発生は冷蔵に比べ少ないが、ビターピットや油あがり対策で散布することで、ゴム病に対しても抑制効果が期待できる。 (2) 果肉褐変 スイカル300倍5回散布でも抑制効果は見られなかった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ビターピット</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>やけ病</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ゴム病</p> </div> </div>		
期待される効果	りんご生産指導上の基礎資料となる。		
問い合わせ先 (電話番号)	りんご研究所 栽培部(0172-52-2331)	対象地域	県下全域
発表文献等	平成25、26年度 試験研究成績概要集(りんご)(りんご研究所)		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 「あおり21」のビターピット発生果率(平成25年 青森りんご研)

区	調査果数	ビターピット発生果率(%)	
		収穫時	20 4週間後
スイカル300倍 3回散布	168	0.5b	0.5b
スイカル300倍 5回散布	144	1.7ab	1.7b
アグリメイト500倍 5回散布	135	2.8ab	2.8b
無 散 布	126	6.6a	11.0a
	有意性	**	**

(注) 1 散布は6月下旬から9月中旬に行い、平成25年11月21日収穫。
2 有意性は母比率の多重比較検定により、**は1%水準で有意差あり。

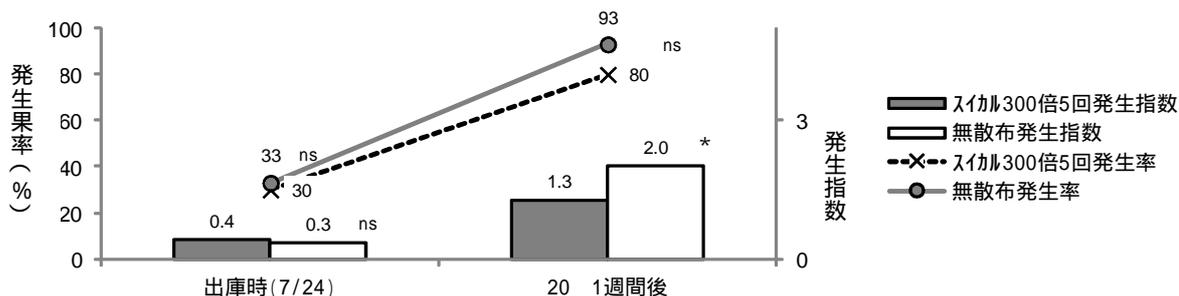


図1 平成24年産「あおり21」CA貯蔵果やけ病(平成25年 青森りんご研)

(注) 1 散布は6月上旬から9月中旬まで行い、平成24年11月19日に収穫、その後CA貯蔵。調査果数は各区10~27果。
2 やけ病発生指数は、0:なし、1:表面積10%未満、2:10~50%、3:50%以上の4段階評価。
3 発生果率は母比率の差の検定、発生指数はチューキーの多重比較検定により、*は5%水準で有意差あり、nsは有意差なし。

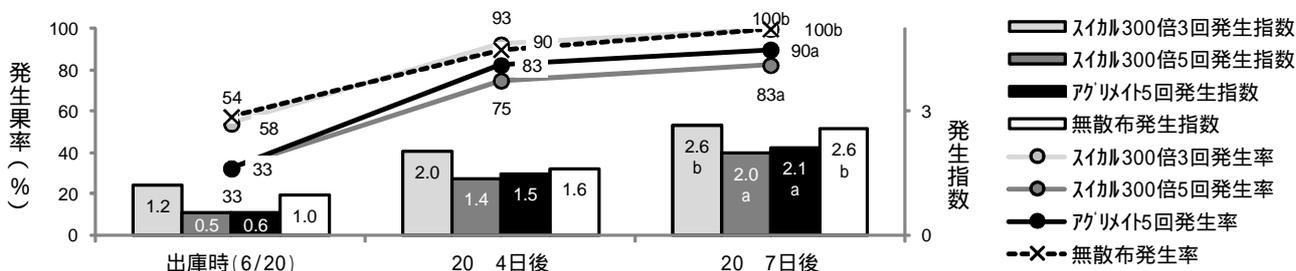


図2 平成25年産「あおり21」CA貯蔵果やけ病(平成26年 青森りんご研)

(注) 1 散布は6月下旬から9月中旬まで行い、平成25年11月21日に収穫、その後CA貯蔵。調査果数は各区30~40果。
2 やけ病発生指数は、0:なし、1:表面積10%未満、2:10~50%、3:50%以上の4段階評価。
3 異符号区間には二元配置分散分析により、1%水準で有意差あり。

表2 「あおり21」冷蔵果のゴム病発生果率(平成24年 青森りんご研)

区	調査果数	ゴム病発生果率(%)
スイカル300倍 7回散布	373	6.4
無 散 布	275	23.6
	有意性	**

(注) 1 散布は6月上旬から9月上旬に行い、平成23年11月15日収穫。その後普通冷蔵し、平成24年4月27日発生果率調査。
2 有意性はt検定により、**は1%水準で有意差あり。

表3 「あおり21」CA貯蔵果の果肉褐変発生果率(平成24年 青森りんご研)

区	調査果数	果肉褐変発生果率(%)		
		果心部	こうあ部	果肉部
スイカル300倍 5回散布	15	67	53	27
無 散 布	27	74	41	33
	有意性	ns	ns	ns

(注) 1 散布は6月上旬から9月中旬に行い、平成24年11月19日収穫、その後CA貯蔵。平成25年7月24日出庫し、20 で1週間保管後調査。
2 有意性はt検定により、nsは有意差なし。